

こころとからだを育てる

和太鼓

～よく見る よく聴く よく考える～

合い言葉は
「こころひとつ」

社会福祉法人 福島敬香会 福島敬香保育園



【保育理念】「子ども一人ひとりのねっこを育てます」

～ロゴマークに込めた思い～

愛情いっぱい大地に根を張り、成長するなかで、自分の個性・友達の個性を大切にして、それぞれの花を咲かせてほしい。

色とりどりの花や葉は、一人ひとりの個性を表現しています。



和太鼓の音は身体の深くまで響いてきます。音色からは体全体が包み込まれるような振動を感じます。和太鼓の響きは、子ども達の心を揺さぶり感性を豊かに育み、たくましいところと身体を育てる力があります。そして、演奏によって人を感動させることができ、演奏をみてくださる皆さんの笑顔や拍手を体感できるのです。

このような魅力あふれる和太鼓に夢中になれる…そんな毎日を大切に活動しています。

今までの経緯

【園内行事での発表】

○夏まつり・運動会・発表会・和太鼓演奏会

【外部発表の機会】

○福島成蹊高校主催「ふれあいコンサート」

○町内会(腰浜町・上浜町・豊田町)敬老会・太鼓保存会・いきいきのつどい

○高齢者介護施設訪問(敬愛シニアガーデン・まちなか宝生園・シニアスタンダーズハウス・ケアパートナー福島・特別養護老人ホームなごみ・デイサービスセンターおぐらじなど)

ここ数年コロナ禍のため、地域交流・世代間交流の機会が作れず、交流や発表の場が激減しました。普段触れ合う機会の少ないお年寄りや学生さんとの交流は、お互いに良い刺激になります。

今年度は様々な行事を通して、町内会や近隣の高校生との交流を積極的に行っていきます。

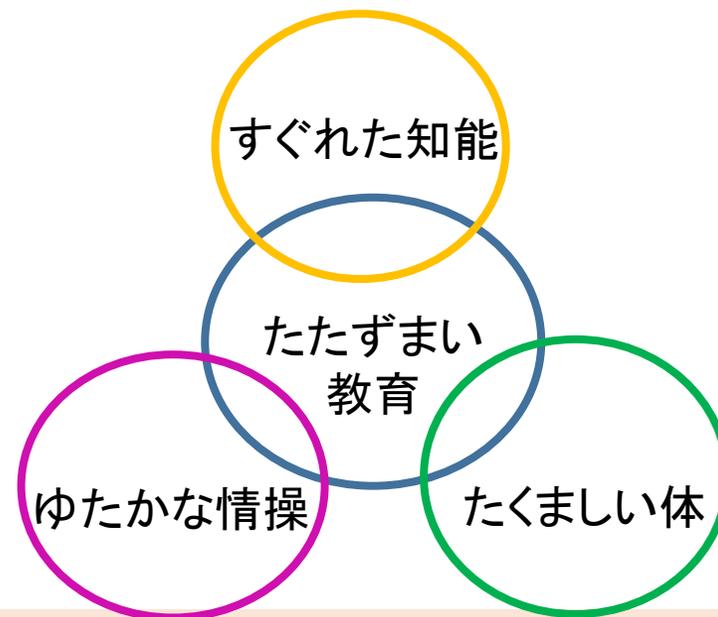


《挨拶・マナー・けじめ・忍耐力・協調性を培う「たたずまい教育」》

全日本幼児教育連盟が主唱する「幼児音体教育」とその基盤を成す「たたずまい教育」をもとに、和太鼓の練習に取り組んでいます。【よく見る よく聴く よく考える】の3つがお約束。

たたずまい教育……人間教育の根源 「正しい姿勢」「美しい歩き方」「知性言語」「リズム感覚訓練」などを身につける。

目的を達成していくプロセスを通じて「たくましい体」「ゆたかな情操」「すぐれた知能」を兼ね備え、生き生きとした人間性豊かな子どもを育てることが目的。上手に叩くことが結果ではなく、発表に至るまでのプロセスを大切に、「みんなで一つの作品を創り上げる心」を養う。





【和太鼓の目的】

- ・日本の歴史・伝統文化が学べ、豊かな表現力が身につく。
- ・音を合わせ、心を合わせることで協調性が身につく。
- ・全身運動なので、体幹が鍛えられ姿勢が良くなる。

♪和太鼓は身体作りができます！

手・足・口など身体の各部分を動かす様々な感覚をフルに活用します。手だけでなく心も身体も全部を使うので、心身共にたくましくなります。

♪和太鼓は協調性を養います！

リズムと動作をお互いに良く見たり聴いたりする力がつき、協調性を養います。音も動作もピッタリ合った時の一体感・達成感は最高の経験。

♪和太鼓は自信を培います！

「できた!」「楽しい!」という気持ちが次のステップの原動になります。人前で演奏し、拍手をもらうことは大きな自信に。『拍手はごほうび』

★指導のポイント★

- 挨拶や返事がきちんとできること
- 用具や楽器を大切に扱い、勝手な操作をしないこと
- ふざけたり、おしゃべりしないことを約束し、練習に集中すること
- すぐにできなくても粘り強く取り組むこと
- 先生の顔をよく見て話を聞き、開始・終了の合図を聞いて合わせる
- 練習の準備・片付け、用具の手入れ、掃除などを進んで手伝うこと

めざせ！基本的な所作！



♪まずは約束！「よく見る よく聴く よく考える」

- ・背筋をのばしてバチをそろえ、気をつけの姿勢
- ・礼に始まり礼に終わるが基本

「よろしくお願いします」「ありがとうございました」の挨拶は、テンポよく歯切れよく心をそろえて言うこと**「語先後礼」**

先生の顔をよく見て話を聞く

♪バチの持ち方・足の開き方・かまえ方の練習

- ・バチは軽く握り、端はいっぱいを持たずこぶし一つ分くらいあける
- ・足は肩幅より開き、左足を前方に一步出し、左ひざを曲げる

～まだまだ本物の太鼓は叩けません～

♪口唱歌

- ・リズムを声に出して歌ってみる

♪手拍子で打ってみる

- ・打つところ、休むところがわかるように手拍子で叩いてみる

♪新聞バチで叩いてみる

- ・新聞紙で作ったバチで、左右を確認しながらリズムを叩いてみる

自分の手や足がどうなっているか、よく考える



～やっと本物の太鼓を叩ける時が来た！！～

♪ 体の使い方を実際に叩いてみて覚える

- ・鼓面にバチが当たった瞬間にバチをしっかり握り、弾む力で跳ね上がるようにする
- ・余分な力を入れないなど、実際に体で覚える

♪ リズムを口で歌いながら叩く

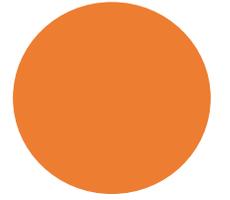
- ・歌う・叩くという2つの動作を同時にする
- ・リズムを覚えたら、歌わずに正確に叩き、かけ声にも集中する

♪ 音を聞いて合わせる

- ・先生の下打ちのリズムをよく聞いて叩く
- ・友だちの音を聞いて合わせようとする

♪ 強弱・ポージングを意識する

- ・「音が1つに聞こえた」「少し早くなった」など音の違いがわかる
- ・かっこよくみせるにはどうしたらいいかを考える



よく見る よく聴く よく考える

普段の生活で・何気ない会話で・遊びの中で。子どもたちはいつも、よく見て、よく聴いて、よく考えています。



ブロッコリーの収穫→葉っぱをすりつぶして...→汁と茎でお絵描き



今日は18日だから1と8のところ...シールを貼るのはここかなあ...



ありんこが穴に入ってた！何で？

ありのお家があるんじゃない？掘ってみようよ！



アメンボならいるかもしれないよ...

金魚いるかなあ？

よく見る

小さな保育園

今日のお休み
は3人です！



先生役

園児役



製作の前のお約束。先生の話に耳を傾けて。

よく聴く

よく考える



月曜日 月曜日 りんごを
1つ食べました〜♪

はらぺこあおむしの歌をう
たいながら、あおむしの観
察。絵を描いてみよう！真
剣な表情。

はい どうぞ♡



《ロッカーの取っ手》
押したら何かおいしいの
出てくるかなあ。

小さな田んぼ



オタマジャクシだあ！

か〜し〜て〜



街探検・憧れのメロディーバスに乗るぞ！ ～令和4年度の取り組み～



春の遠足で見かけた「かわいいバス停」と音楽が流れるメロディーバス。「乗ってみたい！」願いが叶って2回も乗っちゃった。



ハガキ出してみようよ！

街探検で古関裕而ストリートを散策。メロディボックスやエールポストを発見しました！

この曲きいたことある...



古関裕而生誕記念コンサート
太鼓「オリンピックマーチ」
歌「高原列車は行く」「とんがり帽子」

福島市のイベントに参加しました



鐘がなりますキンコンカン♪
(あれ？次の歌詞なんだっけ??)

たくさんのお客さんの前で緊張しながらも、元気いっぱい演奏しました。



結・ゆいフェスタ
太鼓「夏疾風」「オリンピックマーチ」

一年間の集大成！和太鼓演奏会 ～ふくしん夢の音楽堂 小ホール～



3月11日(土) 年長児の保護者さんを招待して、和太鼓演奏会を開催しました。1年間の集大成の演奏会、この演奏が本当に最後です。曲太鼓や創作太鼓あわせて6曲を披露しました。

ラストの新曲「火焰(かえん)」は、『絶対にやりたい！！』という子どもたちの希望と、『やらせてあげたい』という担任の願いと、そんな強い思いがあって取り組んだ曲でした。難しいリズムとテンポの速い曲でしたが、みごとに演奏しました。

一生懸命練習に取り組む子ども達から、職員チームもパワーをもらいました。

令和5年度の取り組み

5月

「オリンピックマーチだ！」
「乗ってみた〜い！」

今日は乗ら
ないよ〜

5月17日、鼓笛パレードを見学。メ
ロディーバスにも会えたよ！

5月12日、木幡市長が来園！一緒に「栄冠は
君に輝く」に合わせて太鼓の練習をしました。

数年前から地域交流などで取り入れている古関裕而ソング♪小さいクラスの子たちも、年長さんの歌や太鼓を聞いて耳になじんでいて、曲が流れると「どこかで聞いたことがある」「新幹線に乗る時に流れてた」と興味を持っています。

太鼓の演奏だけでなく、様々な楽器を使ったりして古関裕而の曲に親しみたいと思っています。

メロディーバスから流れる「オリンピックマーチ」や、鼓笛隊の「栄冠は君に輝く」昨年度の年長さんから引き継いだ【古関裕而魂】で興味津々の鼓笛パレードでした。「ラッパがかっこいい」「旗がやりたい」とそれぞれに憧れを持ったようです。保育園に戻ってからは、ブロックでトランペットを作り、鼓笛隊ごっこが始まりました。

太鼓や歌で繋げたい地域との絆

おじいちゃん・おばあちゃんに聞いてもらいたいな♪



令和元年度 腰浜町のつどい・高齢者施設訪問での太鼓演奏



4. 5歳児の保育参観では太鼓の練習風景をみていただくという機会を作り、保護者の方たちにも実際に太鼓を叩いてもらいました。

高校生と一緒に歌いたいな♪



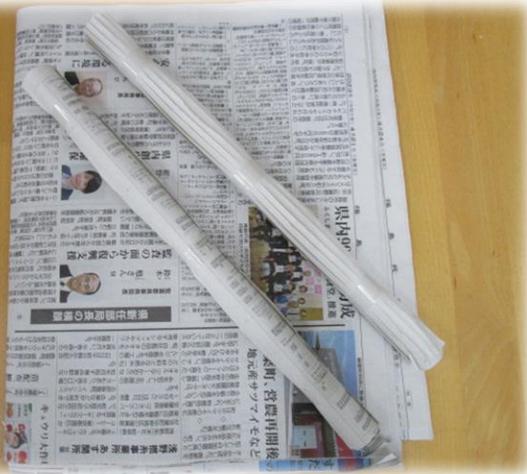
平成29年度 ふれあいコンサート 高校生と一緒に手話の歌を発表



コンサート開催終了後も毎年行っている成蹊高校JRCクラブとの交流。今年と一緒に歌をうたったり、太鼓の練習をしたり積極的に交流していきます。目標は年度末の和太鼓演奏会でのコラボレーション！

SDGs

～保育園ならではの廃材を使って太鼓の練習～



新聞紙を固く丸めて作った練習用のバチ。椅子や机を叩いて練習します。

空になったミルク缶はいい音が出る素敵な太鼓に！



牛乳パックに新聞をつめたものは、椅子にも太鼓にも早変わり。

ままごとのとうもろこしやお箸、細長いブロック...長いものが2本あるとすぐに太鼓のリズムを叩き始める子どもたち。

ガムテープの芯やゼリーのカップ、ペットボトル...もっと他に太鼓になりそうなものはないかなあ？

和太鼓年間計画

4月	基礎作り	・挨拶・姿勢の練習バチの持ち方・かまえ方
5月	講習会・福島市長来園・高校生との交流	・基礎、曲太鼓の指導(4歳児は挨拶・リズム遊びなどの基礎)
6月	曲太鼓の取り組み・高校生との交流・ 保育参観	・流行曲、福島ゆかりの曲などに合わせての演奏を練習
7月	夏まつりでの披露・高校生との交流・ 歌やピアノの練習	いよいよ年長児太鼓デビュー！
8月	イベント参加・高校生との交流	・福島市のイベントなどに参加
9月	運動会や地域交流にむけた取り組み・ 地域交流	・地域交流などのための小規模編成、昔ながらの曲などを練習
10月	運動会での披露・街探検	・町内会イベントなどへの出張演奏 ・街探検(古関裕而ゆかりの散策)
11月	講習会・創作太鼓の取り組み	・創作太鼓の指導(3歳児はバチ遊びなどの基礎)
12月	わくわく発表会での披露	・小さいクラスも憧れの太鼓デビュー
1～ 3月	和太鼓演奏会開催『 高校生とのコラボ演奏 』 【バチ】移譲式	【魅せる演奏♪】 ・一年の集大成を発表 ・次年度への引継ぎ

保育園全体が【こころひとつ】になる和太鼓

～園児・職員・そして保護者～

「上手に叩くことが目的ではなくプロセスを大切にする」

和太鼓に触れることで、どの年齢の子ども達にも様々な経験や学びがあります。そして小さい時からの経験や、日々の小さな積み重ねが大切で、1人だけのがんばりや1日だけの練習では成り立たない活動です。

姿勢や挨拶などの立ち居ふるまい・心ひとつに目標に向かって取り組むこと・完成した時の達成感・人前で演奏する緊張感・クラス全員で成し遂げた満足感... たくさんのことを経験し、和太鼓で学んだことは大きな自信につながります。



カッコいい衣装を着て太鼓を叩く憧れの年長さん。小さいクラスの子たちは、ミルク缶や牛乳パック・新聞バチで、太鼓デビューの日を夢見て、練習しています。



令和4年度 和太鼓演奏会 令和5年3月11日(土)



何年も前から伝統として引き継がれてきた和太鼓と古関祐而ソング。これからも福島市出身の古関裕而の曲や業績に興味を持ち、保育の中や地域交流・世代間交流などに積極的に取り入れていきます。

和太鼓演奏会 保護者からの感想より

親も子どもも先生方も待ち望んだ和太鼓演奏会は、先生達の素晴らしい太鼓演奏から目がウルウル、先生の話で涙、子ども達の演奏で大号泣でした。子ども達と先生の心がひとつになり、素晴らしい太鼓の音が会場全体を包んで、陶醉しました。

家でも段ボールの空箱とペットボトルで練習していました。小さい時からずっと、黄組さんのカッコいい姿を見て憧れていたもので、その立場に自信を持ち、本人も達成感でいっぱいでした。